

**令和4年度第2回
市民公益活動サポートセンター運営協議会会議録（公開）**

日時：令和5年2月6日（月）午後2時00分～3時20分

会場：ワークプラザ2階 会議室（レインボープラザ佐倉内）

出席委員：山口委員、山城委員、牧野委員、山岡委員、藤崎委員、平川委員、
竹川委員、古賀委員

事務局職員：齋藤所長（自治人権推進課長）、長谷川主査、塚本主査補、
齋藤主任主事、飯塚支援員

次第

1. 開会
2. 議題
 - ①令和4年度事業報告
 - ②令和5年度事業計画（案）
3. 閉会

【事務局】

定刻になりましたので、「令和4年度第2回市民公益活動サポートセンター運営協議会」を開催する。会議の開催にあたり、齋藤所長よりご挨拶申し上げます。

[所長挨拶]

【事務局】

続きまして、本日出席している担当職員を紹介させていただきます。

[事務局紹介]

【事務局】

これより先の議事進行を、佐倉市市民公益活動サポートセンターの管理及び運営に関する規則第14条第1項に基づき、山岡委員長にお願いする。

[委員長挨拶]

【委員長】

佐倉市市民公益活動サポートセンターの管理及び運営に関する規則第14条第2項に、「委員の過半数が出席しなければ開くことができない」と定められている。

本日、立崎委員と藤井委員におかれましては、ご都合によりご欠席されることのご連絡をいただいている。

本日の出席委員は8名おり、10名の半数を超えておりますので、会議が成立していることをご報告する。

また、本日、現時点で傍聴人がいないことも報告する。

第1回会議で確認をさせていただいたが、会議録作成のため、事務局で録音していること、要約のかたちで会議録を作成することになっていることをご了承願う。

それでは、議事に入らせていただく。

議題、令和4年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

(資料に沿って説明)

【委員長】

ただいまの説明について、質疑・ご意見がある方は、挙手をお願いします。

【委員】

「リーダー養成講座」に参加させていただき役に立った。実践的な講座であった。

【委員】

YouTubeチャンネルを実施した反応はどのように把握しているのか。

【事務局】

何人視聴したのかが分かる仕組みになっており、反響を分析していきたいと思っている。

しかし、現在動画は1本しかアップロードされておらず、知名度が低いため、サポセンだよりやHPを通してアピールをしていかなければならないと考えている。

【委員】

イベント時に動画撮影のスタッフを配置するのに苦労している。イベントの取材に来ていただくことはできるのか。

【事務局】

昨年、2つの団体がコラボし活動したことについて取材し、サポセンだよりに掲載したことがある。

動画の撮影は、照明・音響などの機材が必要であり、編集の作業もある。現在は、実際に編集作業を行いながら経験を積んでいるところである。見通しがつけば、今後皆様のご要望に沿って、取材をさせていただくこともできるかと思う。

現在は試行錯誤している段階であるが、何かイベントの情報があればお寄せいただきたい。(動画ではないが)写真などをいただき、サポセンだより等に掲載させていただくこともできるかと思う。

【委員長】

他に意見が無ければ、令和5年度企画事業計画について、説明を事務局に願います。

【事務局】

(資料に沿って説明)

【委員長】

ただいまの説明について、質疑・ご意見がある方は、挙手をお願いします。

【委員】

普段活動を行う中で「今年度フェスタはやらないのか」というような声を聞く。全体交流会として「発表交流会」とあるが、団体の活動を色々な方に向けて発表したり、参加してもらいたいと思っている。飲食などは難しいかもしれないが、団体の活動の場として実施することはできないか。

ボランティアの活動の場はなくなってきている。「フェスタ」ではなくてもよいが、普段ボランティア活動をしていないような方も来られるようなイベントをやっていただきたいと思う。

【事務局】

ご意見の通り、ここ数年、市民公益活動の発表をする場がなかったと思う。皆様が日頃活動をされていることを仲間たちで情報共有したり、普段見えない活

動を発表したりする場が必要だと思っている。

ステージ発表をする団体、展示をする団体というように割り振り、発表し、色々な方に見ていただくとともに、仲間内で目標を作りモチベーションを上げていける場を作っていきたい。

YouTube チャンネルも学び始めましたので、皆様と具現化していきたいと思っている。

【委員】

YouTube での動画配信とは別に対面のものもあるとよい。ステージで発表し、そこに来場者がいるというのがよいと思う。

【事務局】

目標になるイベントというのを打ち出していければと思う。皆様と考えながら手探りでやっていけたらと思う。

【委員】

私たちの団体では1月15日に「子育てフォーラム」というイベントをイオンタウンで実施した。子育ての関係でリアルでの参加が難しいということで、オンラインで参加する方もいた。

パネラーとして市民活動を行っている団体の方に来ていただき、パネルディスカッション行い、子どもの遊びについての講演も実施した。

「こんなことをしている団体は知らなかった」「もっと早く知りたかった」「この活動はどこで知れるのか」というような感想をたくさんいただいた。

オンラインも子育て中の方が参加できるといった部分もあるが、やはりリアルで生の声を聞けると良いと思う。

YouTube 等も頑張ってくださいありがとうございます、コロナの状況も見ながら、リアルの場というのも少しずつでもできたら良いと思う。

【委員】

情報サイトも大事だが、紙というのも大事。高齢社会なので、両方実施するのがよいと感じる。

「市民公益活動団体紹介冊子」は、作るのも大変かと思うが、コンパクトにまとまっていてよいので、今後も発行していただけると良いと思う。

チラシ配布取次はとても助かっている。自分で配るのは大変だった。

また、私たちの団体の中の一番若い会員が、情報サイトの操作説明会に参加し、よく分かったと言っていた。2008年から（情報サイトの団体のページを）変

えていなかったが、変えようという話になった。今後も是非継続していただければと思う。

【委員】

フェスタの話しになるが、YouTube チャンネルの登録者数が少なく、各団体が動画を撮っても著作権のこともあり、編集にもかなり時間を要する。YouTube の取組と平行に対面で色々な団体の発表ができる形式もやっていただければと思う。リアルでやりたいという団体の方が多いのでは。

【事務局】

今までは実行委員会で丁寧に作りあげていったが、今回は、皆さんお忙しいので、市の方でイニシアティブを持って、ある程度アウトラインを作ったうえで、皆さんに入っていただくのが良いかと考えている。

【委員】

フェスタの実行委員が大変なのは、時間がないということではなく、実行委員が主導なのか、サポートセンターが主導なのかというのがはっきりしないところであった。

【事務局】

今年は、blankがあるので、市が主導で枠を作ることをイメージしている。

【委員長】

新しいアイデアはいつ教えていただけるのか。

【事務局】

予算の関係もあり、令和5年度になってからある程度の方向性を示したいと思う。

ステージ発表や展示といったおおよその枠をこちらから提示させていただく。また、アンケート調査を3月に集計をする。その結果も踏まえ、なるべく早い段階でお知らせしたい。

【委員】

ホールだけではなく、各部屋も使用できるのか。

【事務局】

中央公民館は定期活動を行っている団体を大事にするというスタンスであり、全館は使用できない。そういった制約の中で、多くの皆さんが参加できるようにするというのが悩ましいところである。

【委員】

平日に実施するのか。

【事務局】

平日は予約を取りにくいため、準備として土曜日に半日と、日曜日をpushしている。

全館借りるのは難しい状況。どのように実施できるのかを検討している段階。お知らせできるようになれば、できるだけ早くお知らせさせていただく。

【委員】

3年前に実施した時は、ホールがいっぱいで外でやっていた団体もあった。

【事務局】

しばらく間が空いていたので、今回は仕切り直しというところもある。そういった中でできる限りのことを考えていきたいと思う。

【委員】

公民館の舞台を使うという話があったが、何団体、各何分間できるのか。

【事務局】

ノミネート数によって時間が短くなってしまう心配があるため、これから考えていきたい。

【委員長】

何かご意見があるか。

【委員】

(市民公益活動ポスター展として) 志津の公民館でチラシが掲示されるということなので、楽しみにしている。

【委員】

皆様のご意見を聞いて思ったが、久しぶりに実施する全体交流会は事前に皆様と打合せをして、要望を叶えられるような運営をしていただければと思う。

たまに交流コーナーや、印刷機、紙折り機などを使用させてもらっている。非常に便利に使わせてもらっている。

動画配信については、登録団体がたくさんあるので、公平に収録してアップしていただければと思う。

【委員長】

他にご意見はないか。本日は様々なご意見がでた。事務局の方では皆様のご意見を反映させて、事業を実施していただくようお願いする。

令和5年2月28日

議事録署名人

委員長 山岡 みち代

委員 古賀 千恵子